

アオバジャパン・バイリンガルプリスクール早稲田キャンパス 国際バカロレア(IB)PYP再認定！ ～アオバジャパン・インターナショナルスクールのグループ校～

生涯学習を推進し、あらゆる年齢層に教育を提供する株式会社ビジネス・ブレイクスルー(所在地:東京都千代田区、代表取締役:柴田巖、以下BBT)は、当社グループのアオバジャパン・バイリンガルプリスクール早稲田キャンパス(校長 峯岸 真里、以下A-JB早稲田キャンパス)が、2023年5月26日に国際バカロレア(以下、IB)初等教育プログラム(以下、PYP)の認定校として再承認されましたことをお知らせします。



当社グループのインターナショナルスクールでは、21世紀を担う子どもたちにとって必要な素養を多様なプログラムを通して提供しており、特にバイリンガル教育や探究型学習を重視しています。A-JBでは、1歳から6歳までの乳幼児を対象として、国際的視野とチャレンジ精神を持ち、自信と好奇心あふれる子どもに成長していくことを目指し、IB PYPの探究型学習、バイリンガル自己表現力、心技体を育成するカリキュラムを提供しています。A-JB早稲田キャンパスは2019年1月に初めてIB PYPの認定を受け、その後今日までその実践を続けてまいりました。

この度、A-JB早稲田キャンパスは国際バカロレア機構による「IB PYP再認定評価査察」を受け、その結果、IB PYP 認定校として4年間培ってまいりました教育内容やその理解、環境整備、職員への研修の実践等が、国際バカロレア機構(IBO)において定められている基準を十分に満たしていることから、2023年5月26日付けでIB PYP校に再認定されました。

当社グループは日本国内でも最大級となるIB PYP認定校数を運営する教育機関であり、グローバル人材教育を柱とした大学・大学院を運営するBBTや、同じグループで既に幼稚部から高等部まで国際バカロレアの認定を受けたIB教育一貫校のアオバジャパンインターナショナルスクールをはじめとする各校と共に、PYPの本格導入を通じ未来のグローバルリーダーの育成に向けて今後も尽力していく所存です。

尚、アオバグループは文部科学省の「国際バカロレアに関する国内推進体制の整備」事業を受託しており、その受託団体として、「文部科学省IB教育推進コンソーシアム」を形成して文部科学省やIB機構等の関係者間での情報共有を図るとともに、IB導入を検討する学校等に対する支援やIB教育の効果に関する調査研究を実施しています。

引き続き、母体であるBBTとともに、アオバグループ校のIB教育のノウハウをプラットフォーム化し、グローバル教育に関心を持つ教育機関と共有する事により、国内のIB教育の普及と教育のグローバル化を支援いたします。

当社グループのインターナショナルスクール並びに幼児教育の拠点一覧

●アオバジャパン・インターナショナルスクール
【国際バカロレア(IB)PYP, MYP, DP認定校】
・光が丘/文京キャンパス(練馬区光が丘/文京区本駒込)

【国際バカロレア(IB)PYP認定校】
・目黒キャンパス(目黒区青葉台)

●アオバジャパン・バイリンガルプリスクール

【国際バカロレア(IB)PYP認定校】

・晴海キャンパス(中央区晴海)

・芝浦キャンパス(港区芝浦)

・早稲田キャンパス(新宿区高田馬場)

・三鷹キャンパス(東京都三鷹市)

・中野キャンパス(中野区南台)

【国際バカロレア(IB)PYP候補校】

・下目黒キャンパス(目黒区下目黒)

【国際バカロレア(IB)PYP候補校として申請予定】

・用賀キャンパス(世田谷区上用賀)※2023年4月に新規開校

●その他

【ケンブリッジ大学国際教育機構認定校】

・ムサシインターナショナルスクール・トウキョウ(三鷹市下連雀)

※2021年1月1日に、リトルエンジェルス・インターナショナルスクールより名称変更いたしました。

【国際バカロレア(IB)PYP認定校】

・サマーヒルインターナショナルスクール(港区元麻布)

アオバジャパン・バイリンガルプリスクールについて



アオバジャパン・バイリンガルプリスクール(A-JB)は、「21世紀を担う子どもたちにどのような経験が大切か」という視点から国際的な価値観、幅広い視野と豊かな人間性、好奇心や挑戦心、主体性を育むことを重視し、国際バカロレア(IB:International Baccalaureate)をカリキュラムとして導入。IBに基づく「全人教育」と「探究型学習」を柱としたプログラムを、日本語と英語のバイリンガル環境で提供しています。

【アオバジャパン・インターナショナルスクールについて】



株式会社ビジネス・ブレイクスルー(所在地:東京都千代田区、代表取締役:柴田巖、以下BBT)の子会社である株式会社アオバインターナショナルエデュケーションシステムズ(本店:東京都練馬区)が運営する歴史あるインターナショナルスクール。1976年に目黒区青葉台での開校。幼児から12年生(高校3年生)までを対象とした、特定の宗教を持たない共学のインターナショナルスクール。日本語クラス以外の授業はすべて英語で行われる。国際バカロレアのカリキュラムに積極的に参加できるようになるための英語サポートプログラムも充実している。幼稚園から高校までの全ての課程において北米および国際水準のカリキュラムを提供、卒業生は世界中の大学への出願資格が得られる。(主な大学進学先例一覧:

<https://www.japaninternationalschool.com/university-and-post-graduate-resources/>) さらに、アオバはCIS(カウンシル オブ インターナショナル スクールズ)および NEASC(ニューイングランド アソシエーション オブ スクールズ アンド カレッジズ)の認証も受けている。また、国際バカロレア機構(IBO)より国際バカロレア(IB)DP(高等部)、MYP(中等部)、PYP(初等部・幼稚部)の認定校として承認されており、すべての課程においてIB教育を提供している。 <http://www.aobajapan.jp/>

【親会社:BBTについて】



グローバル環境で活躍できる人材の育成を目的として1998年に世界的経営コンサルタント大前研一により設立された教育会社。設立当初から革新的な遠隔教育システムによる双方向性を確保した質の高い教育の提供を目指し、多様な配信メディアを通じてマネジメント教育プログラムを提供。大学、大学院、起業家養成プログラム、ビジネス英語や経営者のための勉強会等多様な教育プログラムを運営するほか、法人研修の提供やTV番組の制作などあらゆる年齢層に対し生涯に渡る「リカレント教育」を提供する。在籍会員数約1万人、輩出人数はのべ約5万人以上。また、1,300社以上の企業に対して研修を提供。2013年10月のアオバジャパン・インターナショナルスクールへの経営参加を契機に、生涯の学習をサポートするプラットフォーム構築をグループ戦略の柱の1つとして明確に位置づけている。

<https://www.bbt757.com>

▼お問い合わせ

株式会社ビジネス・ブレイクスルー コーポレート・コミュニケーション部・高橋

メールアドレス: bbt-pr@bbt757.com

BBTのプレスリリース: https://www.bbt757.com/news_release/